

令和2年度 学校関係者評価報告書

令和3年 3月15日

少友幼稚園 園長 吉野悦子

1.本年度重点的に取り組む目標・計画

1	コロナ感染拡大防止	本県のガイドラインに沿った運営を行う。
2	縦割りクラスの充実	正副の体制を取らず、2名の教職員が1か月で担任を交代する複数担任制を試みる。
3	教職員のコミュニケーション	各担当のリーダーを決め、責任を持って計画を立て教職員同士の共通認識を持つ。
4	幼児の身体表現の質向上	月に一度、「表現」に関する研修を行う。

2.評価項目の達成及び取り組み状況

1	衛生面の管理を学ぶためオンライン研修に参加した。	
2	複数担任制にすることで4名での話し合いの場をもつことができた。 縦割りクラスの共通認識が深まった。	
3	主任：後藤先生 副主任：渡辺先生 音楽：高野先生 保健・衛生：菊池先生 防災：小野崎先生 特別支援リーダー：鈴木先生	
4	子ども王国とレッツ少友ダンシングの振り返りを行うことで園児の成長を確認した。そして今後の幼児の身体表現の計画を立てる場となった。	

3 今後取り組む課題

1	環境	引き続き本県ガイドラインに沿ったコロナ感染拡大防止に取り組む、園内の環境を整える。
2	情報発信力の向上	評価項目2について、保護者に園内の体制を伝えるなど情報発信に努める。

4.学校関係者評価委員会の評価

今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止をいう非常に難しい環境の中、吉野園長はじめ教職員の先生方の努力は計り知れないものであったと思います。ご自身の健康管理に努め園児を守ってくださったことに感謝申し上げます。子どもたちが健やかに育つことを一番に考えてくださるこのきめ細やかな保育に今後も期待しております。

学校関係者評価委員 梶山正美 平松み紀